Alert Level	A:緊急事態宣言 (特定警戒地域)	B:緊急事態宣言解除(自粛要請 · 警戒期間)				
		Phase 1	Phase 2	Phase 3	C:新しい生活様式	
		1-2週	3-4週	5週~		
生活面	① 3密(密集、密閉、未設)回避の徹底					
	② うがい、石鹸を用いての手洗いと洗顔、手指消毒(アルコール濃度70%以上)の徹底					
	③ 体調の管理と行動記録:体温計測(1回/日以上)、体調、訪問場所を記録					
	④ 十分な睡眠時間と食事(栄養)の摂取を心がける					
	⑤ 家族間においてもタオルや衣類の共有はしない					
	⑥ 外出時および室内でも2m以内に人がいる場合はマスクを着用する					
	⑦ 不要不急の外出を控え、公共交通機	機関の利用も極力避ける				
・レーニング環境						
	② 屋外で行う場合は単独で周囲に(5m程度)に人がいない場所で実施(縄跳び、バービーなどのサーキットトレーニング)					
	③ トレーニング機器の共有は避ける、共有する場合はグローブ使用や個人使用毎に消毒、タンマグ(滑り止め)は個人利用					
	④ 換気の悪い密閉空間にならない、定期的な窓を明けを実施					
	⑤ トレーニング再開時は段階的な計画を行う					
	① 参加者は直近2週間前に発熱や感冒様症状(発熱、せき、頭痛、倦怠感、味覚や嗅覚異常)などがないことを確認					
	② 上履き、外履きの区別徹底、ウエイトリフティングシューズの消毒の徹底					
		③ プラットフォームの消毒は3回(練習前、開始後1時間、終了後)実施				
	④ 換気の悪い密閉空間にならない、定期的な窓を明けを実施					
		⑤ 身体的空間(2m以上)の保持				
	⑥ タオルなどの共有は厳禁					
トレーニング内容	! ※ プラットフォーム上最大人数 (1面あたり) ⇒	1名まで	2名まで	2~3名まで		
	① 自宅内でのストレッチングや筋力トレーニング					
	② 屋外では単独で周囲に(5m程度)に	二人がいない場所で実施(縄跳び、	バービーなどのサーキットトレーニング)		・人数が多くなる時はグループ作	
		・バーベル1本あたり1名	・バーベル1本あたり1-2名	・バーベル1本あたり2-3名	・定期的な休養日の導入	
		バーベルとバーベルの距離は	・グループメンバーの変更はしない	・3名までのグループトレー	・決して蜜状態にならない、身体	
		プラットフォーム 1 面以上	・2名1組でのトレーニング、ペアは固定	ニング(メンバーは移動可)	空間をつくる	
		・選手同士接触しない	・指導者プラットフォーム2面につき1名	・指導者はプラットフォーム	・指導者が積極的な注意喚起を実	
		・指導者はプラットフォーム2面 につき1名		1面につき1名		